認知症初期集中支援チーム

によるサポートについて

認知症は、早期診断・早期対応が大切です。

早く対応することで、その後の病気の経過を遅らせたり、介護の負担軽減につなげたりすることができます。「認知症だと思うけど、どうすればいい？」と思ったらご相談ください。必要に応じて認知症初期集中支援チームのサポートを受けることができます。

認知症初期集中支援チームとは、認知症またはその疑いがある方のご自宅を訪問し、初期段階の支援を概ね６か月間集中的に行い、ご自宅での自立生活のサポートをする**認知症の専門知識を持つ医師や医療・介護の専門職**で構成されたチームです。

◆支援の対象者は？

府中市内のご自宅などで生活している４０歳以上の方で、認知症が疑われる方、または認知症の方で医療サービス・介護サービスを受けていない方、または中断している方など。

◆どんな支援が行われるの？

地域包括支援センターなどから連絡を受けてチーム員がご自宅を訪問し、ご本人やご家族の生活の様子や困っていることなどをうかがい、医療機関の継続的な受診や適切な介護サービス利用に向けての支援のほか、ご家族への助言などを行います。

◆チームはどこにあるの？

南部圏域（旧府中市内）：広島県認知症疾患医療センター「光の丘病院」
（☎：084-976-1412）
北部圏域（旧上下町内）：湯が丘病院（☎：0847-62-2238）

【相談窓口】
府中市地域包括支援センター（福祉課　☎0847-40-0223）